

学校用強化ガラス

スクールテンパレックス

人体やボールなどの飛来物の衝突に対して、高い衝撃性能を発揮します。



スクールテンパレックスは、通常の板ガラスよりも、3～5倍の衝撃強度を持った強化ガラスです。人体や飛来物の衝撃に対して高い耐衝撃性を発揮し、ガラスの破損を防ぎます。

基本構成

スクールテンパレックスは、板ガラスを軟化点(650℃～700℃)近くまで加熱したあと、空気を均一に吹きつけ冷却し、ガラス表面に圧縮層を持たせたことによって、強度を高めたガラスです。

特長

①耐衝撃性

普通の板ガラスと比較して3～5倍の衝撃や風圧などの荷重に耐える強度を持っています。

②安全性

強化ガラスは破損しても破片が細粒状になるので、普通の板ガラスの鋭い破片とは異なり、破片による負傷を軽減することができます。

■破損状態の比較



フロート板ガラス



学校用強化ガラス(スクールテンパレックス)



宮前小学校(東京・目黒区)

■品種・仕様

製品名	ガラス構成	呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
スクールテンパレックス	強化ガラス4ミリ	4	2,000×1,200	250×100
	強化ガラス5ミリ	5	2,400×1,800	250×100